

4 施設普及事業

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」、年報などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図った。

(1) みなとびあファンクラブ

■目的

- ・博物館の設置目的を理解し、その活動に協力すること。
- ・会員の新潟市の歴史や文化に関する教養を深めること。
- ・会員相互及び会員・職員の親睦を深めること。

■主な事業

- ・常設展及び、博物館主催の企画展観覧料の割引（2割引）。
- ・博物館ニュース等の博物館情報の配布。
- ・博物館主催の展覧会等の解説会の開催。
- ・史跡探訪ツアーの開催。

■年会費等

- ・年会費は600円とし、参加費の必要な事業に参加する場合は、その都度納める。
- ・この会は、毎年10月1日から翌年9月30日までを1年度とする。

■会の発足

- ・この会は、平成19年10月1日からとする。

■平成21年度の活動（4月～3月）等

①ファンクラブ会員の募集

- ・平成21年度 同年10月1日～更新手続・新規会員募集
（会員数163名：22年3月年度末）

②ファンクラブ通信の発行

- ・年9回（8号～13号まで、号外、特集号を含む）発行

③企画展鑑賞会

- ・実施日：各企画展の開幕日

④館長と行くバスツアー「小須戸の町並み散策と古津八幡山遺跡見学」

- ・実施日：平成21年6月28日（日）
- ・行き先：小須戸・古津八幡山遺跡・新潟県埋蔵文化財センター・信濃川緑地親水公園 等
- ・参加費：5,000円（昼食代・保険料・資料代等）
- ・参加者：21名

⑤町歩き「第3回 新潟まちあるき“中央区大畑かいわい”」

- ・実施日：平成21年5月23日（土）
- ・行き先：カトリック教会・砂丘館・あさひまち展示館・オギノ通り 等
- ・参加費：200円（保険料・資料代等）
- ・参加者：14名

⑥みなとびあファンクラブのつどい「館長講演会」

- ・実施日：平成22年2月13日（日）
- ・演 題：「ヤマト政権が開く古墳の道ー北陸・越後から東北までー」
- ・参加費：無料
- ・参加者：36名

(2) 自主事業として実施した展覧会・イベント等

①新収蔵品展

会 期：平成22年2月13日（日）
～3月7日（日）

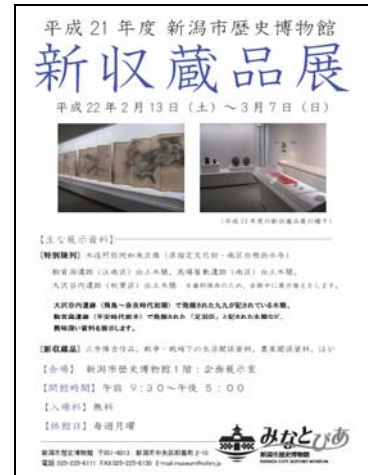
日 数：20日間

主 催：新潟市歴史博物館

観 覧 料：無料

観覧者数：2, 165人

概 要：今年度に寄贈いただいた資料の中から主なものを選び紹介した。そのほか当館で一時的に保管することになった木造阿弥陀如来立像（西永寺・新潟県指定文化財）、大沢谷内遺跡・駒首瀧遺跡・馬場屋敷遺跡出土木簡など、新潟市域の貴重な文化財を特別に展示した。



②収蔵品展「絵図が語るみなと新潟一川と堀の町」

会 期：平成22年3月20日（金）
～3月31日（日）
(実開催会期：～4月11日)

日 数：10日間 (実開催日数：21日間)

主 催：新潟市歴史博物館

観 覧 料：無料

観覧者数：1, 344人 (21年度人数)

概 要：当館が所有する資料を市民に公開し、理解を深めてもらうことを目的に実施するもので、今年度は「絵図が語るみなと新潟」と題し、沼垂町や栗の木川、新潟町の堀や浜を中心とした絵図を展示した。



(3) 共催事業として実施した展覧会・イベント等

博物館の近隣の市民団体や国・県などと連携し、共催で新潟の港や下町のPRを目的に以下の事業を実施した。

①堀と桜のコンサート

日 時：平成21年4月12日(日) PM1:30～3:30

会 場：芝生広場

主 催：新潟下町を良くする会、新潟市歴史博物館

共 催：シティプラス越後、新潟葦原吹奏楽団、津軽三味線木田栄会

後 援：北部総合コミュニティーセンター環境整備部

参 加 料：無料

参加者数：約500人

概 要：「うらかな春の日差しを浴びて芝生の上で音楽を楽しんでみませんか」のコンセプトで、地元団体と共催で屋外コンサートを実施した。

②文化財保存新潟県協議会「弥生・古墳講座」

日 時：平成21年4月26日(日) PM1:30～4:00

会 場：セミナー室

主 催：文化財保存新潟県協議会、新潟市歴史博物館

講師：甘粕 健（当館館長・文化財保存新潟県協議会会長）

演題：「越後の前期古墳文化の形成と発展」

参加料：500円（資料代）

参加者数：定員80人

概要：高地性集落から前期古墳の成立までをたどり、越後における古墳の始まりと展開を探った。

③みなとぴあ「歴史たんけん」

日時：平成21年5月3日（日） PM1:30～3:00

会場：新潟市歴史博物館敷地内

主催：新潟市歴史博物館ボランティア，新潟市歴史博物館

参加料：無料

参加者数：多数，旧税関塔屋見学（定員150人）

概要：当館の常設展示，体験広場，敷地などを使って，みなとぴあボランティアスタッフが，大人も子どもも楽しめるプログラムを用意し，みなとぴあを会場に1日を楽しむ催しを企画・実施した。

④「越後ゆかりの人形浄瑠璃に親しむ会」

期間：平成21年6月14日（日）

会場：体験の広場

主催：越後猿八座，新潟市歴史博物館

参加料：無料

参加者数：多数

概要：佐渡の文弥人形のように古くから新潟にもゆかり深い人形浄瑠璃に身近に親しんでもらい，大人も子どもも楽しめる催しを企画・実施した。

⑤「新潟みなと水遊記」への参加

期間：平成21年7月18日（土）～9月27日（日）

会場：芝生広場，旧河道，信濃川べり

主催：新潟みなとまちづくりネットワーク・新潟みなと水遊記2009事務局（構成員として新潟市歴史博物館も参加），水と土の芸術祭実行委員会

概要：新潟みなと水遊記ネットワークの参加事業として，期間中に当館を会場として開催される企画展や各種イベントを掲出した。

⑥夕涼みコンサート

日時：平成21年8月2日（日） PM6:30～8:00

会場：芝生広場（降雨のため，急遽「石庫前広場」に変更）

主催：新潟下町を良くする会，新潟市歴史博物館

共催：シティブラス越後，新潟葦原吹奏楽団，津軽三味線木田栄会

後援：北部総合コミュニティーセンター環境整備部

参加料：無料

参加者数：約200人

概要：「ライトアップされた美しい夜景に包まれて，川風に吹かれながら，家族みんなで音楽を楽しもう！」とのコンセプトで地元団体と共催し野外コンサートを実施した。（開始前に降り出した雨のため，会場を急遽「石庫前広場」に変更した）

⑦みなと・しもまち・川祭り2009「あかりの饗宴」

日時：平成21年8月23日（日）

会 場：信濃川旧河道，荷揚げ場
主 催：北部開発協議会青年部，新潟市歴史博物館
概 要：地元団体の協力を得て，灯籠流し，あかりムーブメントでみなとぴあの敷地を幻想的な雰囲気 연출した。

⑧みなとぴあ「旧新潟税関庁舎 140周年誕生祭」

日 時：平成21年9月20・21日（土・日）
会 場：新潟市歴史博物館敷地内
主 催：新潟市歴史博物館ボランティア，新潟市歴史博物館
参加料：無料（「野点」など一部有料：実費相当）
参加者数：多数，旧税関塔屋見学（定員150人）
概 要：当館の旧税関庁舎（運上所）が建てられて140年を迎えることから，これを記念し，みなとぴあボランティアスタッフが旧税関塔屋見学を始め，敷地など使ったガイドツアーや野点など，みなとぴあを会場に1日を楽しむ様々なイベントプログラムを企画し，実施した。

⑨文化財保存新潟県協議会「歴史講演会」

日 時：平成21年10月24日（土）PM1：00～4：30
会 場：セミナー室
主 催：文化財保存新潟県協議会，新潟市歴史博物館
講 師：寺村光晴氏（和様女子大学名誉教授）
演 題：「越後・佐渡における弥生・古墳時代玉作研究の最前線を考える」
参加料：500円（資料代）
参加者数：定員80人
概 要：日本の玉作遺跡研究をリードしてきたこれまでの豊富な研究成果を踏まえ，全国的な動向の中で新潟の玉作研究の現状や県内遺跡の発掘調査の報告会を開催した。

(4) 貸し館の形態で協力した事業・イベント等

① '09新潟ロードレース

日 時：平成21年4月19日（日）
会 場：敷地内
主 催：新潟日报社，新潟市陸上協議協会
後 援：新潟市教育委員会，新潟市体育協会
内 容：信濃川河畔を主なコースとしたロードレースの通過コースとなった。

②新潟青年会議所55周年祝賀会

日 時：平成21年5月24日（日）
会 場：芝生広場ほか敷地内
主 催：新潟青年会議所
内 容：新潟青年会議所設立55周年を祝う記念祝賀会の会場となった。

③湊まち歴史ウォーク

日 時：平成21年5月30日（土）
会 場：芝生広場ほか
主 催：湊まち歴史ウォーク実行委員会
後 援：NPO法人新潟みなとクラブ，新潟港湾・空港整備事務所
内 容：平成19年から新潟港の開港140年記念行事として，テーマを設けて市

内の歴史ある史跡を踏査し、港全体の歴史や文化などを理解してもらう事業の視察（集散）会場となった。

④第48回日本現代工芸美術展・新潟展

日 時：平成21年6月27日（土）～7月5日（日）
会 場：企画展示室
主 催：(社)現代工芸美術家協会，新潟日報社，現代工芸新潟会
後 援：新潟県，新潟市，新潟県商工会議所連合会，NHK新潟放送局，
BSN新潟放送，NST新潟総合テレビ，TeNYテレビ新潟，
UX新潟テレビ21，新潟県美術家連盟，新潟日報美術振興財団
内 容：列品の解説会，作品展示会，特別展示

⑤日本海政令市にいがた「水と土の芸術祭2009」関連事業

1)「浮き島」への港 in みなとぴあ

会 期：平成21年6月18日（木）～7月11日（土）
会 場：芝生広場
主 催：北澤潤栗原事務所
内 容：日本海政令市にいがた「水と土の芸術祭2009」に参加するアートを制作段階から市民に提示し，ワークショップを行うなど，新潟港周辺の活性化を目指したアートプロジェクトの制作場所となった。

2)昔ながらの盆踊り大会（「水と土の芸術祭2009」前夜祭）

日 時：平成21年7月17日（金）
会 場：芝生広場 ほか
主 催：昔ながらの地域の盆踊りを応援する会
内 容：今回は，「水と土の芸術祭2009」前夜祭として実施した「昔ながらの地域の盆踊り」を楽しむための講座と盆踊り体験や地域に伝わる神楽の実演などを行う会場となった。

3)日比野勝彦作品展示&「楽日初日 in 新潟」

日 時：平成21年10月7日（金）～12月27日（日）：作品展示
平成21年10月12日（月・祝日）：イベント開催
会 場：旧河道ほか
主 催：「水と土の芸術祭2009」実行委員会
内 容：横浜開港150周年を記念して制作した「Y150号」（期間中展示）を舞台に，2003年の大地の芸術祭からアサガオを通して地域や人々をつなぐ「明後日プロジェクト」を展開し，全国22か所で育てられたアサガオの種を題材にした演劇イベントの会場となった。

⑥東京税関新潟支署保管証券返還式・展示会

日 時：平成21年8月12日（水）
会 場：旧税関庁舎展示室
主 催：東京税関新潟支署
内 容：第二次大戦終戦時に引揚者から預かった通貨，証券類の返還式と返還促進のため，当館で報道向けの公開と一般公開を行なう会場となった。

⑦裏千家交流会

日 時：平成21年8月29日（土）
会 場：旧第四銀行住吉町支店日本間ほか
主 催：(社)茶道裏千家淡交会

内 容：裏千家北信越ブロック大会新潟大会参加者のオプション会場としてみなとぴあに席亭を設け、来場者のみなとぴあ散策（観覧）を促す催事の会場となった。

⑧入舟小ふれあいウォーク

日 時：平成21年9月27日（日）

会 場：芝生広場

主 催：入舟小学校区コミュニティ協議会

内 容：秋の1日、信濃川を眺めながらやすらぎ堤から陸上競技場までを折り返す、地元団体によるふれあいウォークの会場となった。

⑨第15回下町新潟ウォーク

日 時：平成21年10月18日（日）

会 場：芝生広場（集合場所）

主 催：下本町商店会・下町にいがたウォーク実行委員会

後 援：新潟市・新潟商工会議所

内 容：博物館を出発し、下町を歩いて「変わり名小路」等を確認しながら地域の歴史を再発見し、活性化につなげるイベントの出発会場となった。

(5) その他広報・地域連携で開催した事業・イベント等

①早川掘通りつつじ祭り

日 時：平成21年5月3日（日）

会 場：早川掘通り

主 催：新潟下町・早川掘通りつつじ祭り実行委員会ほか

内 容：周辺の地元住民による祭りイベントの開催を支援した。

②来館者100万人突破記念セレモニー

日 時：平成21年7月31日（金）

会 場：1階 企画展示室前

内 容：市内江南区在住の女性（58歳）が、平成16年3月の博物館開館から数えて100万人目の来館者となり、市長と当館館長より記念品を贈呈するセレモニーを実施した。

5 調査研究事業

市民の関心を呼び起こすテーマの探求や博物館活動の発展のために、日常的に資料を調査したり、館活動について研究したりした。関する調査などを重点的に実施した。また、テーマ研究や新潟市の歴史文化に関する学芸員の専門的な成果を、市民に報告・還元し、広く評価を受けるため、研究紀要を刊行した。

(1) 『新潟市歴史博物館研究紀要』第6号の刊行

博物館の開館までの研究成果と、開館6年目の企画展調査・博物館活動の成果を踏まえて、学芸員が研究論文等を執筆した。

(2) 重点テーマの調査研究

館蔵大型絵図や市域民具の分布・保存状況、農業近代化に関する聴き取り調査などの詳細研究及び公開データベースによる史料公開・整理作業に着手した。

(3) 重点テーマ研究促進等のための専門図書の収集

本格的な重点テーマ研究等を進めていくため、必要となる専門図書を購入した。

6 資料整理・保存事業

寄贈された歴史・民俗・美術・図書・メディア等の資料を長期的に保存・活用するため、下記の事業を行った。

(1) 保存環境管理

収蔵庫や展示室など本館の環境調査を実施するとともに、博物館収蔵庫・旧木場小学校校舎の清掃を行うなど、歴史的資料の保存環境の整備に取り組んだ。

(2) 資料整理

歴史的資料を保存管理していくため、資料情報の調査・記録の運用と資料の養生を行った。

(3) 燻蒸

博物館防虫対策のため、燻蒸を実施

◇期間 平成21年6月15日～6月22日の8日間

(4) 受入・購入した資史料等

◇平成21年度 受入 29件

購入 0件

(資料の種類：民具，図書，絵画，歴史資料など)

7 刊行物

(1) 図録

①『五姓田GOSEDA』A4判110頁

②『蒲原平野の20世紀』A4判96頁【水と土の芸術祭実行委員会からの受託事業】

③『ハルビン金代文化展』A4判80頁

(2) 紀要

①『新潟市歴史博物館研究紀要』第6号A4判48頁

(3) その他

①「博物館ニュース『帆檣成林』vol.16」A4判8頁

②「博物館ニュース『帆檣成林』vol.17」A4判8頁

③「博物館ニュース『帆檣成林』vol.18」A4判8頁